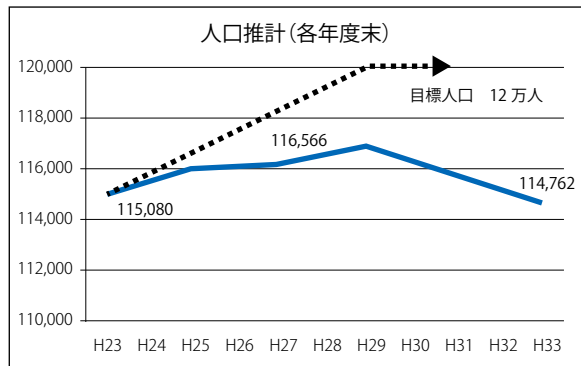


第4次三田市総合計画のあらまし

〈基本構想〉

【人口推計と目標人口】

基本構想の計画期間中における人口は、平成29年度の約117,000人をピークに減少に転ずると推計していますが、着実な人口流入と人口流出の抑制等により、期間内に人口12万人を目指すこととしています。



【社会潮流】

全国的な人口減少傾向に加えて、次のような社会潮流に対応する必要があります。

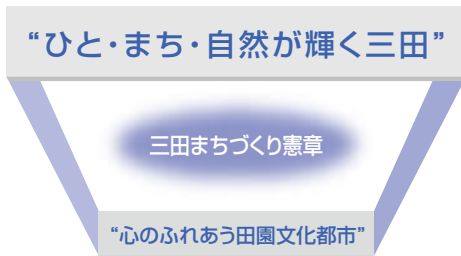
- ①安全・安心がより重視される時代
- ②持続可能な循環型社会への対応
- ③ライフスタイルや価値観の多様化
- ④多様性を認め尊重する社会
- ⑤生活圏の変化への対応

【まちづくりの基本方向等】

人口推計を含めた三田市の特性や社会潮流を踏まえて、まちづくりの基本目標として、「心のふれあう田園文化都市」を掲げ、地域特性を活かしつつ、三田市全体の調和と交流を図ることとしています。

また、三田市における大切な財産である「ひと」「まち」「自然」の魅力をさらに高め、輝かせると

ともに、次の世代に誇るべきまちとして引き継いでいくため「ひと・まち・自然が輝く三田」を計画期間内のまちの将来像（都市像）とします。



【まちづくりの取り組みの内容】

このようなまちづくりの基本目標やまちの将来像（都市像）を実現するために、三田まちづくり憲章の項目ごとに8つの「将来のまちのイメージ」を設定し、取り組むこととしています。

将来のまちのイメージと主な取り組み

将来のまちのイメージ ① 人と人がつながり、支え合つまち

【地域で支えるまちづくり】

●将来のあるべき姿

地域内で地域の情報や課題が共有され、自治区・自治会、民生委員・児童委員、ボランティアグループ、NPO、事業者など様々な人や団体が協力しながら課題に取り組み、お互いに支え合いながら、誰もが住み慣れた地域で生きがいを持ち、自立した生活を送ることができるまちになっています。

●市民の取り組み

・自らの住む地域を知り、地域の良さや課題を共有し、その解決に向けて地域でしかできないことや地域でするほうが効果的なことに取り組みます。また、これらの取り組みの基礎となる地域計画を作成します。

●事業者の取り組み

・地域を構成する一員として、事業活動などを通じて、まちづくりに関わり、地域に貢献します。
・地域計画の作成や実現に協力します。

●市の取り組み

- (1)地域での支え合い活動の支援
- (2)地域活動の担い手育成
- (3)これからの地域のあり方を考える基盤づくり



将来のまちのイメージ ② 安全に、安心して暮らせるまち

【非常時への備え】

●将来のあるべき姿

広範な市域に対応できる消防力が備わっているとともに、災害が発生したときには行政・地域・市民がそれぞれの立場で公助・共助・自助の役割をはたし、市民一人ひとりが常日頃から火災予防や災害に対する備えの意識を持った地域づくりが行われています。

●市民の取り組み

・日ごろから地震、水害等の自然災害や火災などの災害に対する予防や備えの意識を向上させ、「自らの命は自らで守る」ことを前提に、地域内住民で互助の取り組みを浸透させます。

●事業者の取り組み

・消防法令等を遵守するとともに、積極的な消防・災害対応訓練を実施します。
・災害時には地域を守るための物資・場所・人材の提供等の協力を努めます。

●市の取り組み

- (1)消防力の向上 (2)いざという時の備えの推進
- (3)コミュニティ防災力の強化 (4)地域と行政が協働して進める防災訓練
- (5)防災拠点等の整備 (6)広域的連携の強化



将来のまちのイメージ ③ 自然と共生するまち

【循環型社会】

●将来のあるべき姿

3R（Reduce〈リデュース：減らす〉、Reuse〈リユース：再使用〉、Recycle〈リサイクル：再資源化〉）の推進を通じて、ごみの発生の抑制、ごみとなったものについて再使用、再生利用を市民一人ひとりが実施し、環境負荷の少ない再生資源を用いた商品の普及が進められるなど、限られた資源を未来に引き継ぐことができる社会が実現しています。

●市民の取り組み

・ごみについての関心を持ち、ごみの発生抑制や更なる分別に努めるなど、3Rの推進に努めます。

●事業者の取り組み

・3Rを推進し、ごみの減量化・資源化に取り組むとともに、事業者としての責任のもと廃棄物等を適正に処理します。

●市の取り組み

- (1)一般廃棄物の3Rの推進
- (2)一般廃棄物の適正処理の推進



将来のまちのイメージ ④ 未来を担う人を育むまち

【地域ぐるみの子育て】

●将来のあるべき姿

・親が親としての自覚と責任を持つとともに、次代を担う子どもたちと親を地域全体で協力して支えるまちが実現しています。
・青少年が社会とのかかわりを自覚しつつ、多様な経験を通して成長し、将来に夢と希望を持って社会で活躍しています。

●市民の取り組み

・日ごろからの子どもたちへの声かけ、見守り活動、地域イベントなどを通じて子どもたちへの関心や理解を深め、自らも楽しみながら子どもたちの成長と学びを支援します。

●事業者の取り組み

・学校・家庭・地域・関係機関等と連携し、街頭補導活動等に協力します。
・青少年健全育成活動や親子を対象にした企画、就業体験など、子どもたちの健やかな成長に向けて協力します。

●市の取り組み

- (1) 家庭・地域の教育力の向上 (2)家庭・地域との協働による学校運営
- (3)子ども・家庭への相談、支援の充実 (4)地域における子どもの居場所づくり
- (5)青少年健全育成の推進 (6)次代を担う青少年の育成と社会参加活動の促進

